

平成22年度
府中市一般会計予算を可決
第1回定例会44議案を審議



▶「希望・安心・明日に踏み出す」まちづくりを目指して

平成22年第1回定例会は、2月22日から3月18日までの25日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、平成22年度府中市一般会計予算など44件を審議した結果、可決43件、同意1件となりました。委員会提出議案は、意見書3件を審議し、すべて可決され、議員提出議案は、意見書、決議等4件を審議し、すべて可決されました。また、陳情4件が審議されました。

平成22年度一般会計予算は、予算総額が歳入・歳出それぞれ889億5000万円で、前年度に比べ7.7%の増となっております。

提案に当たり、市長から「22年度予算は、市税と地方譲与税、競走事業からの収益事業収入などの減少が見込まれる厳しい財政状況の中で、市民が将来に希望を持っていきいきと安心して暮らせるような、市民生活を守ることも明日に踏み出す活力ある予算として編成を行った。

具体的には、保育所の待機児童解消に向けた民間の認可保育所2園の開園、高齢者福祉施策では、特別養護老人ホームの増床への取組、障害者福祉施策では、通学の付き添いが困難な家庭などに対する登下校時の移動支援事業を新たに実施するなど、景気が低迷する中、市民サービスの質を維持しつつ、充実した施策を展開し、25万市民がいつまでもこのまちに住むことを誇りに思えるような、市民が主役のまちづくりに尽力していく」との説明がありました。

3月9日から15日までの7日間にわたり、開催された予算特別委員会で慎重な審査が行われました。3月18日の本会議において、賛成・反対討論が行われ、採決の結果、賛成多数で平成22年度一般会計予算が可決されました。

主な施策

- 緊急経済・生活支援対策事業
- 子宮がん・乳がん検診費
- 幼児2人同乗用自転車購入費補助金
- 新規事業
- 子ども手当費
- 障害者災害時要援護者把握事業費
- セカンドスクール運営費レベルアップ事業
- 私立保育所振興費
- エコハウス設備設置助成事業費補助金
- コミュニティバス運行事業費補助金

決議

- ◎財団法人自警会西東京警察病院の存続を求める決議
- 財団法人自警会西東京警察病院は、多くの府中市民の医療を通じた福利厚生に貢献し、親しまれている。
- 同病院は、リハビリ等の亜急性医療の充実が図られ、そのほかにも、市民のメタボ検診・人間ドックなどを含め、診療科目も9科目ある地域の基幹病院である。
- また、本市で行っている特定健診事業では、同病院を多くの府中市民が利用す

意見書

- 定例会最終日の本会議において、意見書6件を審議し、採決の結果、すべて可決され、国会や政府などの関係機関へ送付しました。
- ◎委員会提出議案意見書
- 非核三原則の法制化を求める意見書
- 食品表示制度の抜本改正を求める意見書
- 雇用・生活支援の緊急措置と労働者派遣法の抜本的改正等を求める意見書
- ◎児童虐待を防止するための親権制限を求める意見書
- 政治資金規正法の制裁強化を求める意見書
- 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書

定例会日誌

(次の日程で開催しました)
2月22日 本会議(委員会付託等)

23日	〃(一般質問)
24日	〃(〃)
25日	総務委員会
26日	文教委員会
26日	厚生経済委員会
3月1日	建設環境委員会
2日	基地跡地対策特別委員会
3日	再開発対策特別委員会
4日	再開発対策特別委員会
8日	本会議(常任委員会審査報告等)
9・10・11・12・15日	予算特別委員会
18日	議会運営委員会・本会議(特別委員会審査報告等)・総務委員会

人事議案

定例会最終日の本会議に市長から常勤監査委員の選任の同意を求める議案が提出され、次の方が同意されました。

原 拓二氏(61歳)

宮本議員が辞職

平成22年2月20日に、宮本武蔵議員(府中市議会市政会)より、一身上の理由で辞職したいとの申出があり、許可されました。同議員は平成11年に初当選し、総務・文教経済・厚生各常任委員会の委員長及び鉄道対策特別委員長を歴任しました。